

第1期外国人市民会議 2021年度第3回会議 会議録

日時	2021（令和3）年11月21日（日曜日） 午前10時から正午まで
場所	市役所3階 庁議室
出席者	高座長、Tokunaga副座長、ヴァー委員、梁委員、Nguyễn委員、LUONG委員、孟委員
欠席者	なし
事務局	山本次長兼課長、笹野参事、浦野、千葉
傍聴者	なし

議事

(1) 事務連絡

(2) 意見交換

日本に来て驚いたこと、文化やルールの違いを感じたことについて意見交換。

高座長	日本に来て驚いたこと、文化やルールの違いを感じたことについて教えてください。
Nguyễn委員	たとえばコロナ対応について、ベトナムでは、「国が全部やってくれる、守ってくれる」という意識で政府の方針に従うのが当たり前です。日本人は、緊急事態宣言が出ても、それを守るかどうかは自分で決めることができます。 それから、日本が便利だと感じたのは、役所での手続きにかかる手数料などが事前に分かることです。ベトナムでは実際に行ってみないと分かりません。
孟委員	ごみの分別がとても細かいことに驚きました。
ヴァー委員	ごみの分別は、初めは分かりませんでした。以前は兵庫県に住んでいて、周りにベトナム人がいませんでしたが、日本語教室で教えてもらうことができました。富田林市に来てからは袋にシールを貼るだけでいいので、簡単です。

りょういん
梁委員

日本の医療体制について、不便だと思っております。台湾では、保険料が所得によって違うのは日本と同じですが、診療費はどこの病院で診てもらっても同じです。また、日本では、処方箋を薬局に持って行って薬をもらうのにも、転院のときに紹介状を書いてもらうのにもお金がかかります。台湾では無料です。それに、日本では休日診療となると、いつもと違う病院に行かなければなりません。台湾では、総合病院であれば救急や休日診療は当たり前に行っています。

ぐ えん いん
Nguyễn委員

日本の大きい病院は安心感があります。一方で、ベトナムの病院ではもっと徹底的に悪いところをチェックしてくれますが、日本の病院はそこまでしてくれません。

る おん いん
LUONG委員

子どもの医療に関しては、日本はほぼ無料で、子育てにはいいと思います。

もんいん
孟委員

中国には日本のような子ども医療費助成制度がなく、子どもが大きな病気になると、その家族にとっては大きな負担になります。

いん
ヴァー委員

子ども医療費助成制度は、富田林市では今年10月から対象が18歳までになりました。日本は子育て支援が充実していますね。ベトナムでは、妊婦はもっとお金がかかります。児童手当もベトナムにはありません。幼稚園や保育園の費用も安いと思います。運動会など、親が参加できるのもいいですね。連絡帳をととても細かく書いてもらっていて、園で子どもに関心を持ってもらっていることを感じます。

る おん いん
LUONG委員

日本人はマナーがよく、お店のサービスも充実しています。まちがきれいで、治安もいいですね。

もんいん
孟委員

電車内での無差別殺傷事件が起きたと聞きましたが、監視カメラを設置するなどして守らないのは不思議です。日本は治安がよく、そのような事件はめったにないので、かえってじゃまにな

<p>ヴァー委員</p>	<p>るのかもかもしれませんが、カメラや警備員が少ないと感じます。</p> <p>マンションに住んでいて、子どもが立てる音がうるさいと下の階の人に苦情を言われることがあります。日本は静かすぎます。ベトナムではそのような音が目立つことはありません。日本ではお正月もすごく静かです。ベトナムではお正月は親戚のところに行ってあいさつをしますが、日本はそれほどでもないように思います。</p>
<p>とくなが 副座長</p>	<p>日本では時間が守られるので驚きました。日本人は約束した時間の5分前や10分前に来ます。ペルーでは1時間、2時間の遅刻もあります。</p> <p>あるとき、日本で、夜に救急車を呼び、病院に行っているいろいろな検査をしました。その日は入院せずに家に帰ったのですが、検査代の支払いについて尋ねたら、1週間後の検査のときでいいと言われて驚き、日本は便利だと思いました。</p>
<p>るおん 委員</p>	<p>公共交通機関が時刻表どおり動いているのは驚きました。生活様式の違いを感じることで、日本では洗濯物をあまり外に出しませんが、家の中に干しているのでしょうか。ベトナムではみんな外に干しています。お風呂も、日本ではお湯をためて入りますが、私は家でシャワーしか使っていません。それから、ベトナムでは家の前に国旗を飾りますが、日本ではあまり見かけません。あいさつの方法にも違いを感じます。日本はお辞儀で、ベトナムでは握手です。</p>
<p>もんいん 委員</p>	<p>携帯電話番号が作れずに困っています。クレジットカードも作れません。仕事があり収入もあって、納税をしても、経営ビザ、自営業の人は審査が厳しいのだと思います。こういうところは不便です。中国では外資を受け入れるシステムがあって、政府もそのような人々を優待し、支えています。</p> <p>コロナ禍のように予想できないことや、仕事で約束が守られないこともあります。もし経営がうまくいかなければ、ビザの更新ができず、中国に帰るしかありません。今、日本で教育を受け</p>

	<p>ている子どもがいるので、それは避けたいです。このような心配をしながら生活する人は、私だけではありません。</p>
<p>じむきょく 事務局</p>	<p>市で解決できないこともあります。支援の情報があれば提供するなど、できることをしたいと考えています。</p>
<p>がいん ヴァー委員</p>	<p>技能実習生も携帯電話番号をあまり持っていません。会社に保証人になってもらって、契約している人もいます。クレジットカードも作れません。携帯電話は契約ができなくてもSIMカードやプリペイドカードを買って使っています。</p>
<p>ぐ え ん い い ん Nguyễn委員</p>	<p>お酒を飲めるようになる年齢や、結婚できるようになる年齢が国によって異なります。特に、結婚できる年齢の違いには、国際結婚をする際に注意が必要です。</p> <p>私の夫は日本人で、日本では結婚したら基本的に妻と夫のどちらかの改姓が必要です。保険証など、全部変えなければいけません。私自身がそれを嫌だとか悪いと思っっているわけではありませんが、こういう課題もあるということをお伝えしておきたいと思います。友人はベトナムで結婚してから日本に来て、夫婦で名字が異なることでいろいろな面倒もあるそうです。</p> <p>また、ベトナムでは国籍を二つ持つことができますが、国際結婚して日本国籍を取得したければベトナム国籍を持ち続けることはできません。</p>
<p>こうざちょう 高座長</p>	<p>私も皆さんと同じことをいろいろ経験しました。休日に病院が休みで困ったとか。日本の医療環境や設備はとてもしっかりと思えますが、病人にとって使いやすいかどうかは別の問題です。子どもを保育園や幼稚園に入れるためには、前の年の何月までに申し込みをしなければならぬということを知らず、4月1日から預けたいと思ったら断られたこともあります。</p> <p>知らないで困ることは情報提供して、同じように困る人を減らすことが、私たちの役割だと思います。</p> <p>銀行口座を作りに行ったら、3時間待たされたこともありました。夫婦で名字が違うからです。保育園でも、子どもと名字が違</p>

<p>る おん いいん LUONG委員</p> <p>こうざちょう 高座長</p> <p>じむきょく 事務局</p>	<p>うので、親子関係を疑問に思われたこともあります。夫婦で同じ名字になると、いつまでも一緒とは限りません。離婚したとき、女性は自分や子どもの名字のことですごく悩めます。</p> <p>ここまで3回の会議を開催してきましたが、質問やアイデアなど、何かあれば教えてください。</p> <p>この会議で話し合ったことが、今後、どう活かされていくのでしょうか。</p> <p>この会議の全体像について、事務局から説明をお願いします。</p> <p>3年間の会議の中で、「こうすれば富田林市は外国人市民にとって住みやすくなる」ということをまとめていきます。そのために、困ったことを聞くだけでなく、その解決策を皆さんから提案していただいて考えていきたいと思っています。</p>
--	---